

平成 23 年 6 月 10 日 (金)		
愛知県農林水産部		
園芸農産課	特産グループ	遠藤、高須
内 線	3 6 8 1、3 6 8 0	
ダイヤル	0 5 2 - 9 5 4 - 6 4 1 6	
農林政策課	企画グループ	犬飼、五十嵐
内 線	3 6 2 4、3 6 2 3	
ダイヤル	0 5 2 - 9 5 4 - 6 3 9 5	

愛知県産荒茶の放射性物質検査を実施します

静岡県産の製茶から暫定規制値を上回る放射性セシウムが検出されたことを受け、本県産のお茶について、安全を確認するための放射性物質検査を実施することとしました。

1 これまでの経過

6月9日、静岡県内で生産された「製茶」の本山茶（静岡市葵区）から暫定規制値（放射性セシウム500ベクレル/kg）を超える679ベクレル/kgの放射性セシウムが検出されたことが公表されました。

2 厚生労働省からの検査依頼

静岡県の「製茶」から暫定規制値を超過する放射性物質が検出されたことに伴い、6月9日付けで厚生労働省から隣接県である本県に対して、「荒茶」のモニタリング検査の実施要請がありました。

3 県内産荒茶の放射性物質検査用サンプルの抽出

県内の茶産地は9市町（豊橋市、岡崎市、豊田市、安城市、西尾市、新城市、田原市、設楽町、東栄町）となっています。

本日、県内茶業団体と打合せを実施した結果、当面、5市（豊橋市、豊田市、西尾市、新城市、田原市）の一番茶の荒茶からサンプルを抽出し、検査を実施することとしました。

なお、現時点で荒茶の在庫が確認されていない4市町についても、検査の実施に関する具体的な時期、方法を生産者や市町等と調整してまいります。

4 検査実施機関

国立保健医療科学院（埼玉県和光市南2-3-6）

5 5市分の検査日程（予定）

- 6月13日（月） 県内産地からサンプルの収集
検査実施機関へのサンプルの持ち込み
- 6月14日（火） 検査実施機関から検査結果の通知
検査結果の公表

【参考1】県内茶産地9市町の状況

（平成18年産の実績、西尾市は旧吉良町、旧幡豆町を含む）

西尾市（204ha）、新城市（194ha）、豊田市（77ha）、豊橋市（52ha）、東栄町（37ha）、田原市（34ha）、設楽町（32ha）、岡崎市（19ha）、安城市（15ha）

【参考2】全国の荒茶生産量（平成21年度）

府県名	順位	生産量（全国シェア）
静岡県	1位	35,800トン（41.6%）
鹿児島県	2位	23,400トン（27.2%）
三重県	3位	6,510トン（7.6%）
宮崎県	4位	3,400トン（4.0%）
京都府	5位	2,710トン（3.2%）
愛知県	10位	959トン（1.1%）
全国計		86,000トン